

えひめ教育の日 実施状況

えひめ教育の日とは

愛媛県では、県民総ぐるみで教育について考え、行動する契機となる日として「えひめ教育の日」(毎年 11 月 1 日)、「えひめ教育月間」(毎年 11 月)を制定し、学校や行政だけではなく、家庭や地域などが一体となって、教育の推進を図ることとしています。

今年度、本校では、「えひめ教育月間」中の行事として、水高祭と校内生徒研究発表会、人権・同和教育映写会を実施しました。

事業名	第42回水高祭
日時	令和元年 11 月 3 日(日) 8:35~15:30
場所	各教室、体育館、駐車場等
参加者	生徒、保護者、一般

本校恒例の水高祭が、本年度は「絶やすな伝統 つなげ水高魂！」をテーマとして盛大に行われました。海洋技術科によるマグロのブロック、ネギトロの販売、水産増殖科による金魚すくいやストラップ販売、水産食品科によるじゃこ天や缶詰の販売が目玉となっており、早朝より列をなして販売開始を待つ保護者や地域の方々の姿がありました。また、本年度は限定100食で和食・洋食ランチ販売も実施し、好評のうちに完売しました。生徒たちにとって、日ごろの学習成果の披露の場であり、また、地域への還元の間にもなっています。また、PTAによるバザーも開催され、水高祭を盛り上げていただきました。本校の教育活動に理解をいただき、支えていただいている保護者や地域の方々に感謝申し上げます。



ランチ販売



金魚すくい

事業名	校内生徒研究発表会
日時	令和元年11月2日(土) 8:35~15:30
場所	本校体育館、各教室
参加者	生徒、保護者、一般

各科の代表グループが、全校生や保護者、一般の方々の前で日頃の研究成果を堂々と発表しました。今年度も学校評議員の方に審査に参加をお願いしてより広い視野でアドバイスをいただき、結果は、海洋技術科の『焼玉エンジン復活への道～2年目の軌跡なるか！～』が最優秀賞、水産食品科の『農業高校のHACCP導入へ』と水産増殖科の『アサリを地域の産業に～アサリ保護活動と垂下式実験～』が優秀賞を受賞しました。さらに海洋技術科、水産食品科のグループは、11月14日15日に高知で行われた四国地区生徒研究発表会に出場し、奨励賞を受賞することができました。1,2年生にとっても将来の研究目標を考えたり、プレゼンテーションの技を学んだりするよい機会となりました。

教室の授業とはまた違う、生徒たちの一面を見ていただけたのではないかと思います。



研究発表会



表彰式

事業名	人権・同和教育映写会及び授業公開
日時	11月22日(金)8:35～15:30
場所	体育館
参加者	生徒、保護者、教職員

「ふたりならもっと強くなれる」という作品を鑑賞しました。パラリンピックに挑戦する長距離ランナーとそれをサポートするランナーとの関わりを通して、一人ではたどり着けない世界でも、二人ならたどり着ける。信頼することが大事だ。という内容でした。来年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、障がいのあるなしに関わらず、信頼しあつてともに生きることについて考える機会となりました。生徒たちも真剣に視聴し、その後、教室にてそれぞれの思いと決意を文章にしました。貴重な体験となったと思います。また、この日は終日授業公開日として、保護者の方々にも日頃の授業の様子を参観していただきました。



映写会